

## 令和2年度 事業計画

### 【公益目的事業1】

#### 植村直己の業績についての展示公開に関する事業(定款第4条第1号事業関係)

##### (1) 植村冒険館の管理運営

###### ① 植村冒険館 展示室、情報コーナーの運営及び施設管理

所在地 東京都板橋区蓮根2-21-5

展示室 76.6㎡

情報コーナー 42.7㎡

開館時間 午前10時～午後6時(祝日を除く月曜及び年末年始休館)

入館料 無料

###### ② 情報コーナー資料収集整備

ア 冒険、登山及びアウトドア活動の専門図書館として、関連書籍等の整備充実を図る

図書購入 100冊

雑誌、博物館資料

イ 山岳団体、登山愛好グループ及び野外活動団体等が発行する情報誌や活動記録の収集・保存(参考:30年度47団体、350部)

###### ③ 広報と情報の発信

ア 植村冒険館機関誌「通信 植村冒険館 ADVENTURE FORUM」の発行  
年1回 各回4,000部 作成

イ 事業内容や参加者の募集受付、施設の情報をホームページに公開

###### ④ その他の事業

ア 一般(来館者)、メディア等への情報提供(取材・問い合わせの対応)

イ 植村冒険館友の会の活動支援

ウ 関連施設との情報交換(豊岡市植村直己冒険館、帯広野外学校、日本山岳会山岳等博物館会議ほか)

エ 地域との連携

##### (2) 資料収集・保存及び調査・研究

###### ① 資料収集・保存

関係資料の収集・保存

30年度末現在 1,854点(設立時1,604点)

###### ② 調査研究

ア 遺品の調査研究

装備等の使用場所の確認と記録

イ 活動に関する調査

植村直己の活動状況の調査及び記録整理

ウ 展示開催に必要な関連情報の調査

企画展開催のための現地調査、冒険・登山・極地等関連情報の収集

エ 関係者からのインタビュー記録作成(ビデオ撮影等)

(3) 展示公開

① 企画展の開催

	内 容	期 間	会 場
継続	メモリアル展 山頂に残された旗	令和2年 2月 1日～5月17日	植村冒険館 展示室
1	エベレスト登頂50周年のあゆみ *日本山岳会と共催	5月23日～6月 7日	
2	セルフタイマーギャラリー 植村直己・世界をゆく	6月13日～9月29日	
3	エベレスト50 植村直己と遠征隊とエベレスト	10月9日～ 令和3年1月24日	
4	生誕80年記念 山頂に残された旗 メモリアル展スペシャル	2月 2日～4月13日	

② 植村冒険館以外で行う写真展等

ア 板橋区立八ヶ岳荘「植村直己展示室」、榛名林間学園、赤塚体育館  
通年（継続展示）

イ 板橋区内施設での出張展示（小茂根図書館／時期未定・2週間）

ウ 板橋区内小中学校での出張展示（学校との連携により年2校程度）

エ 関連施設での出張展示（明治大学博物館 4月28日～5月26日）

③ 夏休み自由研究向け「地球たんけんパスポート」発行 1,000部  
展示の内容に関するクイズ形式の解答用紙（パスポート）を発行  
対象：小学生

④ 「さらなる冒険スタンプカード」発行

「地球たんけんパスポート」参加者に再来を促すためスタンプカードを  
発行（計4回の来館で景品贈呈）

対象：小学生

⑤ 夏休みイベント「クール！ザ・冒険館」の開催

南極・網走の氷に触ったり、台風並みの強風を体感するとともに、風速  
を測定するなど、南極を体験するイベントを2日間開催

8月4日（火）～5日（水）

⑥ 企画展「エベレスト50」に関連する講演会の開催

エベレスト登頂から50年になることを記念し、映像上映と当時のエベ  
レスト遠征隊隊員による講演会を開催

11月14日（土）13時～16時 成増アクトホール 定員400名

【定款第4条第1号事業 予算の概要】

(単位：千円)

事業項目		予算額	前年度予算額	増減
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		31,790	31,463	327
内訳	(1)冒険館の管理運営	23,910	23,700	210
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,159	1,105	54
	(3)展示公開	6,721	6,658	63
	(4)周年記念事業	0	0	0

※予備費・周年記念事業経費を除く。

【公益目的事業2】

自然への関心を高めるための実体験事業(定款第4条第2号事業関係)

(1) 自然塾の実施(小・中・高校生対象の実体験事業)

「ウエムラ・スピリット」に基づく、小・中・高校生を対象とした冒険的な実体験事業を実施することで、困難を克服するチャレンジ精神や、自然を大切にす豊かな心を醸成する。

ア 事業回数 12回 参加予定人数 392人

イ 内容

マウンテンバイクツーリング、アウトドア入門キャンプ、伊豆大島キャンプ、八ヶ岳登山、継続プログラム(全4回)、カヤックツーリング、スキー、オーバーナイトウォーキング、キャラバンキャンプ

(2) アドベンチャー講座等の実施

① アドベンチャー講座

「ウエムラ・スピリット」に基づき、成人等を対象とした自然体験講座を実施し、自然の中における活動の場を提供することで、自然との関わり方を体得する機会とする。

ア 事業回数 5回 参加予定人数 160人

イ 内容

登山教室、雪山教室など。

② やさしい日帰り登山講座

初心者でもやさしく登れる低山を選定し、実践を通じて登山の基礎知識やマナーを習得してもらうとともに、山頂で手軽にできる「山めし」の昼食も紹介し、体験・実食してもらう。都会では味わえない登山の楽しさや魅力に気づき・発見してもらい、継続的に登山をしてもらう機会を提供する。

ア 事業回数 1回 参加予定人数 20人

イ 内 容  
御岳山（奥多摩）登山 929m

【定款第4条第2号事業 予算の概要】 (単位：千円)

事業項目		予算額	前年度予算額	増減
自然の中での実体験事業		12,340	14,502	△2,162
内 訳	(1) 青少年対象「自然塾」実施	10,111	11,621	△1,510
	(2) 一般対象「アドベンチャー講座」	2,229	2,881	△652

※予備費を除く。

【収益事業等】

その他の事業1

その他、目的を達成するために必要な事業(定款第4条第3号事業関係)

(1) 関連物品販売事業

来館者の記念品・土産として図書やDVD、アウトドアグッズ等を販売する。

【定款第4条第3号事業 予算の概要】 (単位：千円)

事業項目	予算額	前年度予算額	増減
関連物品販売事業	2,119	2,007	112